

## 平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

9款 5項 2目

第4章 明日へつながるまちづくり

基本施策5 歴史・文化資産の保全・活用

【会計】一般会計

施策2 歴史文化資産を保全・活用します

9款:教育費 5項:社会教育費 2目:文化財保護費

事業	330	考古及び民俗資料整理事業
担当所属		文化課

### 【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
7,272千円	7,092千円	150千円	30千円		

### 【事業の概要】

事業の概要	資料の台帳化、資料修復・保存処理、資料撮影と写真資料のデジタル化、収蔵場所の維持管理、収蔵資料の展示
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>考古・民俗資料は、市内外の教育機関・研究者からの問い合わせや貸出依頼、市内小学校での総合学習での活用例が多数あり、その要望に適切に回答し迅速に対応するために、資料の整理・修復を行います。</li> <li>市内各施設における資料の貸出展示等依頼への積極的対応。・国庫補助事業関連の出土品の台帳化。</li> <li>平井家住宅の維持管理を進め、その活用を検討します。</li> <li>市内で出土した考古資料と民俗資料の実物展示をすることで、佐倉市の歴史を市内外の方に普及します。</li> </ul>
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の財産である文化財をより良好な状態で保管し、必要に応じて活用できる状態にします。</li> <li>学校教育・公民館等でそれらを活用することによって、市民が地域の歴史・文化に親しみやすくなります。</li> <li>佐倉市の歴史を市民、佐倉市を訪れた方にアピールでき、市への愛着、理解を深めることができます。</li> </ul>

### 【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
7 賃金		
考古・民俗資料整理事業作業員賃金	4,663千円	考古・民俗資料整理事業作業員賃金(6人分)
11 需用費		
消耗品費	265千円	資料整理用、収蔵庫管理用
燃料費	16千円	暖房用灯油代(1440)、草刈り機用燃料(240)
光熱水費	368千円	文化財収蔵庫電気・上下水道料・ガス料
12 役務費		
通信費	214千円	文化財収蔵庫に係る電話料(4回線)
13 委託料		
草刈委託料	50千円	文化財収蔵庫の草刈委託料
樹木剪定委託料	270千円	文化財収蔵庫の樹木剪定委託料
文化財保存処理委託料	314千円	資料修復
収蔵庫警備委託料	795千円	文化財収蔵庫の機械警備
記録用画像撮影委託料	130千円	資料の写真撮影
18 備品購入費		

庁用器具費	187千円	資料整理棚の購入に要する経費
計	7,272千円	

**【活動指標・成果指標】**

指標名	平成30年度計画値
資料台帳化点数	計1,600点
資料修復・保存処理件数	計260点
資料活用件数	25件
資料撮影・写真・データ提供件数	25件